



第74号

高岡市民病院ニュース

# ティータイム

ほっ!

2021年8月10日 発行

発行：地域医療部（広報企画）

## ～～増山三津子さんが「瑞宝双光章」受章～～



令和3年春の叙勲において、高岡市民病院元副院長・看護部長の増山三津子さんが「瑞宝双光章」を受章されました。

増山さんは、本院の副院長・看護部長として、安全で質の高い医療の提供に貢献されました。

また、富山県看護協会理事として、看護職が働き続けられる職場をつくるWLB(ワーク・ライフ・バランス)の推進に尽力されました。このような看護業務への功績が讃えられ、受章されたものです。



7月10日（土）10時から受章を祝う会が開催され、退職された懐かしい顔ぶれもそろい、楽しいひと時を過ごしました。準備された看護部の皆さんお疲れ様でした。

# 医療連携懇話会 2年ぶりに開催

7/15(木)19:00～ ウイングウイング高岡

地域の医療関係者26人、院内医師・看護師53人 出席

**第9回 高岡市民病院 医療連携懇話会**

日時：令和3年7月15日(木) 19:00～21:00(受付:18:00より)

会場：ウイングウイング高岡 4階ホール 〒931-0023 高岡市赤松町1番1号 生涯学習センター

19:00 開会/病院長挨拶 藪下 和久

19:05 第1部 病院紹介  
 神経内科 主任部長 根上 利宏  
「認知症について ～認知症チームによる院内ラウンド～」

19:30 第2部 基調講演  
 演題 『新型コロナウイルス感染症 ～金大病院の戦い～』  
 講師 金沢大学附属病院 蒲田 敏文 病院長  
2020年 金沢大学医学部附属病院 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、1997年-2000年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、2000年-2002年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、2002年-2004年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、2004年-2006年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、2006年-2008年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、2008年-2010年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、2010年-2012年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、2012年-2014年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、2014年-2016年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、2016年-2018年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長、2018年-2020年 金沢大学医学部附属病院感染症科部長

21:00 閉会 COVID-19 予防対策委員会 感染症対策委員会 事務局 0778-28-1004

申し込み受付は、6月30日(水)まで

【お問合せ】  
高岡市民病院 地域医療部  
〒930-8550  
高岡市赤松町4番1号  
電話 0778-28-1004 (内線2290)  
FAX 0778-28-0237

昨年の医療連携懇話会は、新型コロナウイルス感染症の更なる拡大防止のため残念ながら開催中止の判断をせざるを得ませんでした。

今年の4月、県内で「第4波」の兆しがみられるなど予断を許さない状況でしたが、医療従事者のワクチン接種も開始され、感染対策をきちんとしていれば実施できるという意識が高まり、十分対策を取ることで開催を決定しました。対策の一つとして、医療連携懇話会の要でもある講演会後の懇親会を取りやめ、講演のみの開催としました。

今回、初めて病院紹介用のオープニング動画を流し、皆さんから好評を博しました。製作に携わっていただいた飯田先生(外科)に感謝申し上げます。



根上主任部長



蒲田 敏文病院長



## 第2部 金沢大学附属病院 蒲田 敏文 病院長 発表要旨

石川県内の医療機関からの要請で、4月に急遽一般病棟をコロナ専用病棟にして重症患者の受け入れを始めた。院内に多職種チームCOVSATを編成、メンバーは当初不安を感じていたため働きやすい環境づくりに取り組み、休憩部屋、シャワースペースを設置して諸手当も手厚くした。重症化した患者さんには率先して「伏臥位療法」といって1日1回うつ伏せと仰向けを繰り返す療法を行い好評である。

私が病院長になってやったことと言えば、

- 任期付きの医療系職員(薬剤師、放射線技師、理学療法士など)の常勤職員化
- 病院内(外来・病棟)のWi-Fiの完備
- 院内会議のペーパーレス化
- 病院内図書室(入院患者用)開設、小児用絵本、図鑑の購入
- ドクターヘリ、防災ヘリ離着陸可能にするためヘリポートを整備
- 手術支援ロボット(ダ・ヴィンチ)新規購入
- 内科、外科再編成
- 新手術棟建設計画(令和5年完成予定)

などである。